

2017年7月3日

報道関係者各位

田辺三菱製薬株式会社  
第一三共株式会社

**国内初のDPP-4阻害剤とSGLT2阻害剤の配合剤  
選択的DPP-4阻害剤「テネリア<sup>®</sup>錠」とSGLT2阻害剤「カナグル<sup>®</sup>錠」の配合剤  
2型糖尿病治療剤「カナリア<sup>®</sup>配合錠」の国内製造販売承認取得**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪府中央区、社長：三津家正之、以下「田辺三菱製薬」）と第一三共株式会社（本社：東京都中央区、社長：眞鍋淳、以下「第一三共」）は、選択的 DPP-4 阻害剤「テネリア<sup>®</sup>錠」（一般名：テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物）と SGLT2 阻害剤「カナグル<sup>®</sup>錠」（一般名：カナグリフロジン水和物）の配合剤である 2 型糖尿病治療剤「カナリア<sup>®</sup>配合錠」について、田辺三菱製薬が 2 型糖尿病を効能・効果として 7 月 3 日に厚生労働省より製造販売承認を取得しましたので、お知らせいたします。

「カナリア<sup>®</sup>配合錠」は、日本で初めて承認された、DPP-4 阻害剤と SGLT2 阻害剤の 2 成分を含有する配合剤です。「テネリア<sup>®</sup>錠」と「カナグル<sup>®</sup>錠」は、いずれも田辺三菱製薬が創製した日本オリジンの 2 型糖尿病治療剤であり、両剤を配合した「カナリア<sup>®</sup>配合錠」は、DPP-4 阻害剤による血糖値に応じたインスリン分泌促進作用と、SGLT2 阻害剤による尿糖排泄促進作用という、2 つの異なる作用機序による血糖降下作用を有する 1 日 1 回服用の経口剤です。国内の臨床試験では、「テネリア<sup>®</sup>錠」または「カナグル<sup>®</sup>錠」で効果が不十分な患者さんを対象として、有効性、安全性ならびに良好な忍容性が確認されました。

「カナリア<sup>®</sup>配合錠」は、「テネリア<sup>®</sup>錠」と「カナグル<sup>®</sup>錠」の併用治療により血糖コントロールが安定している 2 型糖尿病の患者さんにご使用いただくことで利便性を高め、服薬アドヒアランスを向上させることにもつながります。また、「テネリア<sup>®</sup>錠」または「カナグル<sup>®</sup>錠」での単剤治療を受けているにもかかわらず、効果が不十分な 2 型糖尿病の患者さんにとっては、本剤をご使用いただくことで血糖コントロールの改善が期待できます。

現在、「テネリア<sup>®</sup>錠」は第一三共が、「カナグル<sup>®</sup>錠」は田辺三菱製薬がそれぞれ販売していますが、「カナリア<sup>®</sup>配合錠」は、第一三共が販売を行い、医療機関への情報提供活動については、「テネリア<sup>®</sup>錠」「カナグル<sup>®</sup>錠」と同様、両社共同で実施します。

田辺三菱製薬と第一三共は、糖尿病治療薬市場における 3 剤の価値最大化を図るとともに、両社の連携による迅速かつ適正な情報提供活動を行うことで、患者さん一人ひとりの糖尿病治療に貢献していきたいと考えています。

本件に関するお問合せ先	
田辺三菱製薬株式会社 広報部 TEL : 06-6205-5211	第一三共株式会社 コーポレートコミュニケーション部 報道関係者の皆様 TEL : 03-6225-1126 株式市場関係者の皆様 TEL : 03-6225-1125